

松田陽一 教授 略歴・研究業績

I. 学 歴

- 1976年3月 鳥取県立米子東高校卒業
 1977年3月 鳥取県立米子東高校専攻科修了
 1981年3月 京都大学工学部金属加工学科卒業
 1994年3月 神戸大学大学院経営学研究科博士課程前期課程修了（修士（経営学））
 1998年3月 神戸大学大学院経営学研究科博士課程後期課程修了（博士（経営学））

II. 職 歴

- 1981年4月 積水ハウス株式会社入社（建築請負・デベロッパー業務（営業職）に従事。2001年6月退職）
 2002年4月 岡山大学経済学部教授，同大学院経済学研究科教授併任として入職
 2006年4月 岡山大学大学院社会文化科学研究科教授（所属変更）
 2021年4月 岡山大学学術研究院社会文化科学学域教授 今日至

III. 非 常 勤

- 学 部：中国短期大学経営情報学部，神戸大学経営学部，尾道市立大学経済情報学部，福山平成大学
 経営学部，龍谷大学経営学部，同志社大学商学部，放送大学（論文指導含）
 大学院：神戸大学経営学研究科，英国国立ウェールズ大学経営大学院日本語プログラム大阪校，
 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科

※以下で私家版と未刊の表記は当該調査等の関係者・協力者に配布したことを示す。また，発行（発刊）年順に示す。

IV. 研究業績：単著

- 『企業の組織変革行動』千倉書房，2000年（3刷）。
- 『経営者の事業観の伝承に関する事例研究－吉本興業・林正之助を対象とし，遺伝子の伝承メタファーに基づいて（岡山大学経済学部研究叢書第38冊）』，岡山大学経済学部，2009年。
- 『組織変革のマネジメント－CIと意識・行動－』，中央経済社，2011年（5刷）。
- 『京都大学における「学生の祭」の歴史に関する調査報告書－陸上運動大会・園遊会・文化祭・11月祭を中心として－』，私家版，2012年1月，299頁（京都大学大学文書館・同附属図書館に所蔵）。
- 『京都大学における「学生の祭」の歴史に関する調査報告書 改訂版－陸上運動大会・園遊会・文化祭・11月祭を中心として－』，私家版，2016年3月，312頁（京都大学大学文書館・同附属図書館に所蔵）。
- 『組織変革の抵抗におけるマネジメントに関する研究（岡山大学経済学部叢書第50冊）』，岡山大学経済学部，2019年。
- 『組織変革のマネジメント第2版－理論と実践－』，中央経済社，2020年。

V. 研究業績：編著書

- 松田陽一・藤井大児・犬塚篤編著『リーディングス組織経営』，岡山大学出版会，2012年3月。
- 松田陽一編著『シリーズ現場力から考える』，私家版，2013年9月。

3. 松田陽一編著, 山本智子・川上佐智子・大月説子『組織変革マネジメントへの招待－抵抗の除去とチーム医療の活用－』, 岡山大学出版会, 2014年3月(第1－4章の執筆と全体監修)。
4. 松田陽一・藤井大児編著『リーディングス組織経営改訂版』, 岡山大学出版会, 2014年3月。
5. 松田陽一編著『シリーズ現場力から考える 改訂版』, 私家版, 2015年4月。

VI. 研究業績：分担執筆・辞典等（共著含）

1. 「組織開発からみたCI活動」, 奥林康司編『変革期の人的資源管理』所収, 中央経済社, 39-60頁, 1995年9月。
2. 「福利厚生制度」, 奥林康司編著『入門人的資源管理』所収, 中央経済社, 177-195頁, 2003年5月(23刷)。
3. 「福利厚生制度の新動向」, 奥林康司編『成果と公平の報酬制度』所収, 中央経済社, 165-186頁, 2003年7月。
4. 「ベネッセコーポレーションのカフェテリア・プラン」, 奥林康司・平野光俊編『フラット型組織の人事制度』所収, 中央経済社, 145-167頁, 2004年4月。
5. 「中国企業の福利厚生制度の実態に関する研究－中国東北部・企業へのインタビュー調査を中心にして－」榎本悟・成廣孝編『地域間の統合・競争・協力』所収, 岡山大学社会文化科学研究科学内COEシリーズ2, 78-100頁, 2010年3月。
6. 「福利厚生制度」奥林康司・上林憲雄・平野光俊編著『入門人的資源管理 第2版』所収, 中央経済社, 166-185頁, 2010年4月(31刷)。
7. 「日本企業の福利制度措施」上海汽車戦略研究中心・上海社会科学院部門経済研究所編『中国汽車工業的比較』所収, 上海社会科学出版社, 74-109頁, 2011年5月(中国語)。
8. 富田隆一郎(1st)「企業グループにおける人材育成と異動のマネジメント－R社グループのケース－」, 松田陽一・藤井大児・犬塚篤編著『リーディングス 組織経営』, 岡山大学出版会, 27-49頁, 2012年3月。
9. 柘野直樹(1st)「中小企業における事業承継のマネジメント：A社のケース」, 松田陽一・藤井大児・犬塚篤編著『リーディングス 組織経営』, 岡山大学出版会, 51-71頁, 2012年3月。
10. 富田隆一郎(1st)「企業グループにおける人材育成と異動のマネジメント：R社グループのケース」, 松田陽一・藤井大児編著『リーディングス 組織経営改訂版』, 岡山大学出版会, 21-42頁, 2014年3月。
11. 柘野直樹(1st)「中小企業における事業承継のマネジメント：A社のケース」, 松田陽一・藤井大児編著『リーディングス 組織経営改訂版』, 岡山大学出版会, 43-64頁, 2014年3月。
12. 柘野直樹(1st)「中小企業における事業承継のマネジメント：B社のケース」, 松田陽一・藤井大児編著『リーディングス 組織経営改訂版』, 岡山大学出版会, 65-89頁, 2014年3月。
13. 北村美智子(1st)「企業における新人研修のマネジメント：A法人とB社のケース」, 松田陽一・藤井大児編著『リーディングス 組織経営改訂版』, 岡山大学出版会, 91-116頁, 2014年3月。
14. 「障害者のマネジメント－吉備の里, ハローワーク岡山, オムロン京都太陽－」奥林康司・平野光俊編著(2014)『多様な人材のマネジメント』, 中央経済社, 37-57頁, 2014年3月。
15. 「組織変革のマネジメント－日本における企業のCI活動の変遷と課題－」上林憲雄・平野光俊・森田雅也編著(2014)『現代人的資源管理－グローバル市場主義と日本型システム－』, 中央経済社, 72-83頁, 2014年3月。
16. 新版人材開発辞典編纂委員会編『新版人材開発辞典』, 東洋経済新報社, 「コーポレートカルチャー」「CI」, 2023年2月。

Ⅶ. 研究業績：論文（共著含）

1. 酒匂健寿・小日向秀雄・室園孝和・辰馬秀彦・松田陽一「企業変革と企業文化」, 神戸大学大学院経営学研究科ワーキング・ペーパー (9306s), 1993年。
2. Tatsuma, H., Kohinata, H., Murozono, T., Sakoh, T and Matsuda, Y. "Corporate Innovation and Corporate Culture", Graduate School of The Kobe University Workingpaper No.9305s, 1993.
3. 「組織開発からみたCI活動」神戸大学大学院経営学研究科, ワーキング・ペーパー (9407s), 1994年。
4. 佐々木正顕 (2nd)「住宅建設における環境問題の取組み」, 『環境制御 岡山大学保健環境センター環境安全部門編』, 第25号, 13-18頁, 2003年8月。
5. 李一飛 (2nd)「企業の技術革新行動の研究－脱成熟化における長虹の事例分析を通じて－」, 『北東アジア経済研究』第1号, 91-114頁, 2004年2月。
6. 「転換期における企業の福利厚生に関する研究－岡山県下企業への調査の分析結果を中心に－」『岡山大学産業経営研究会研究報告書』, 第39集, 1-52頁, 2004年5月。
7. 佐々木正顕 (2nd)「『住宅の長寿命化』から考える環境問題への取組み(1)」, 『環境制御 岡山大学保健環境センター環境安全部門編』, 第26号, 7-12頁, 2004年11月。
8. 「企業の福利厚生における今日的な変化に関する研究－資料および調査結果の内容を中心に－」, 『岡山大学経済学会雑誌』, 第36巻, 第3号, 75-89頁, 2004年12月。
9. 「経営者の事業観の伝承における一考察(1): 吉本興業林正之助の事例について「遺伝子の伝承」をメタファーにして」, 『岡山大学経済学会雑誌』, 第37巻, 第2号, 37-56頁, 2005年9月。
10. 「経営者の事業観の伝承における一考察(2): 吉本興業林正之助の事例について「遺伝子の伝承」をメタファーにして」, 『岡山大学経済学会雑誌』, 第37巻, 第3号, 75-92頁, 2005年12月。
11. 張彩紅 (1st)「組織学習としてのQCサークルの海外移転に関する研究－在中日系自動車製造会社の事例分析を中心に－」, 『北東アジア経済研究』, 第3号, 71-91頁, 2006年5月。
12. 長積仁 (1st)・榎本悟 (2nd)・松田陽一 (3rd)「スポーツ振興とソーシャル・キャピタルの相互補完的關係－ソーシャル・キャピタル研究の視座と可能性－」, 『徳島大学総合科学部人間科学研究』, 第14巻, 9-24頁, 2006年12月。
13. 「企業の組織変革行動に関する調査－日本企業のCI活動を対象とした06年調査と86年・96年調査との比較を中心に－」, 『岡山大学経済学会雑誌』, 第39巻, 第1号, 23-46頁, 2007年6月。
14. 「従業員の意識・行動変革に関する調査(全調査)の報告・考察－全国の企業(本調査)および岡山県下企業(07年調査)を対象としたアンケート調査に基づいて－」, 『岡山大学経済学会雑誌』, 第40巻, 第1号, 63-91頁, 2008年6月。
15. 「組織変革行動における企業の評価に関する報告－日本企業におけるCI活動に関するインタビュー調査を中心に－」, 『岡山大学経済学会雑誌』, 第40巻, 第2号, 23-48頁, 2008年9月。
16. 「企業の組織変革行動が従業員の意識や行動の変革に与える影響に関するインタビュー調査の報告」, 『岡山大学経済学会雑誌』, 第40巻, 第3号, 21-70頁, 2008年12月。
17. 烏日娜 (1st)「日本企業の退職金制度に関する研究－従業員の仕事貢献度の反映に着目して－」, 『岡山大学経済学会雑誌』, 第41巻, 第1号, 1-29頁, 2009年6月。
18. 郭琳 (2nd)「日本企業の福利厚生制度に関する報告－従業員のモチベーション向上に着目したインタビュー調査を中心に－」, 『岡山大学経済学会雑誌』, 第41巻, 第1号, 31-52頁, 2009年6月。
19. 于楠 (2nd)「中国における企業の福利厚生制度に関する研究－中国東北部の企業への今日的な様相

に関するインタビュー調査を中心にして-」,『岡山大学経済学会雑誌』,第41巻,第4号,17-45頁,2010年3月。

20. 「組織変革における阻害に関する既存研究の概観(前) - 要因・メカニズム・除去を対象にして-」,『岡山大学経済学会雑誌』,第44巻,第3号,23-48頁,2012年12月。
21. 「組織変革における阻害に関する既存研究の概観(後) - 要因・メカニズム・除去を対象にして-」,『岡山大学経済学会雑誌』,第44巻,第4号,21-40頁,2013年2月。
22. 「序」『経営学論集第88集:公共性と効率性のマネジメント-これからの経営学-』,千倉書房,2-3頁,2018年4月。
23. 「ワークショップ1:医療,モノづくりの新たなマネジメントを考える」『経営学論集第88集:公共性と効率性のマネジメント-これからの経営学-』,千倉書房,Web版 2018年4月,
http://www.jaba.jp/resources/c_media/themes/theme_0/pdf/JBM_RP88-E91-2017_WS_1.pdf

VIII. 研究業績:研究ノート(共著含)

1. 國米充之(2nd)・烏仁塔娜(3rd)「非正規従業員の質的基幹化に関するアンケート調査(本調査)の報告」,『岡山大学経済学会雑誌』,第41巻,第2号,39-54頁,2009年9月。
2. 國米充之(2nd)・王静(3rd)「企業のワーク・ライフ・バランスに関するアンケート調査(本調査)の報告」,『岡山大学経済学会雑誌』,第41巻,第2号,55-76頁,2009年9月。
3. 「組織変革における抵抗に関するインタビュー調査の報告(1)」,『岡山大学経済学会雑誌』,第45巻,第4号,17-42頁,2014年3月。
4. 「組織変革における抵抗に関するインタビュー調査の報告(2)」,『岡山大学経済学会雑誌』,第46巻,第1号,81-122頁,2014年7月。
5. 「企業の組織変革行動における抵抗に関するアンケート調査の報告」,『岡山大学経済学会雑誌』,第46巻,第2号,61-75頁,2014年12月。
6. 「組織変革における抵抗に関するインタビュー調査の報告(3)」,『岡山大学経済学会雑誌』,第46巻,第3号,27-60頁,2015年3月。
7. 川上佐智子(2nd)「チーム医療が組織変革に与える影響に関するアンケート調査報告」,『岡山大学経済学会雑誌』,第47巻,第1号,45-69頁,2015年7月。
8. 「チーム医療の活用マネジメントに関するインタビュー調査の報告(前)」,『岡山大学経済学会雑誌』,第47巻,第2号,227-254頁,2016年2月。
9. 「チーム医療の活用マネジメントに関するインタビュー調査の報告(後)」,『岡山大学経済学会雑誌』,第48巻,第1号,79-110頁,2016年7月。
10. 川上佐智子(2nd)「チーム医療が組織変革に与える影響に関するアンケート調査報告・続」,『岡山大学経済学会雑誌』,第48巻,第3号,77-96頁,2017年3月。
11. 三好貴之(2nd)「介護職員の採用活動に関するアンケート調査の報告」,『岡山大学経済学会雑誌』,第49巻,第1号,69-89頁,2017年7月。
12. 井上朗弘(2nd)「職別工事業の技能労働者等における人事考課制度のアンケート調査の報告」,『岡山大学経済学会雑誌』,第49巻,第2号,35-55頁,2018年2月。
13. 小堀浩志(1st)「『従業員の健康マネジメントに関するアンケート調査報告』,『岡山大学経済学会雑誌』,第49巻,第3号,145-162頁,2018年3月。
14. 「高成果チーム医療のマネジメントに関するアンケート調査の報告」,『岡山大学経済学会雑誌』,第50

卷, 第3号, 1-16頁, 2019年3月。

15. 「高成果チーム医療のマネジメントに関するインタビュー調査の報告」, 『岡山大学経済学会雑誌』, 第51巻, 第2・3号, 53-84頁, 2020年3月。
16. 吉永光利(1st)「非営利組織の自己組織性に関するアンケート調査の報告」, 『岡山大学経済学会雑誌』, 第52巻, 第1号, 29-50頁, 2020年3月。
17. 朴慧淑(1st)「中国の大学におけるキャリア教育が学生のキャリア意識に与える影響に関する実証的研究-受講前後のアンケート調査に基づいて-」, 『岡山大学経済学会雑誌』, 第53巻, 第1号, 1-18頁, 2021年7月12日。
18. 朴慧淑(1st)「企業における「IT+外国語」複合型人材に関するアンケート調査の報告-中国大連市のIT系企業を調査対象として-」, 『岡山大学経済学会雑誌』, 第54巻, 第1号, 13-43頁, 2022年7月。
19. 「用語の原義的定義と使用に関する私見-メタファー, 進化, 遺伝, 対称性, 場の理論, ハイブリッドを対象にして-」, 『岡山大学経済学会雑誌』, 第54巻, 第2号, 15-42頁, 2022年10月。
20. 畑田典子(1st)「企業の人事考課制度に関するアンケート調査の報告」, 『岡山大学経済学会雑誌』, 第54巻, 第3号, 1-17頁, 2023年3月。

IX. 書 評

1. 「西久保浩二著(2013)『戦略的福利厚生の新展開』, 日本生産本部生産性労働情報センター」, 『日本労働研究雑誌』, 通巻639号, 93-95頁, 2013年10月号。
2. 「影山摩子弥著(2013)『なぜ障がい者を雇う中小企業は業績を上げ続けるのか?』, 中央法規」, 『日本労働研究雑誌』, 通巻646号, 94-95頁, 2014年5月号。
3. 「山本寛著(2014)『働く人のためのエンプロイアビリティ』, 創成社」, 『日本経営学会誌』, 第34号, 109-112頁, 2014年12月号。

X. 報告書等(共著含) ※以下で未刊は, 調査協力者に郵送している。

1. 『企業の組織変革行動に関するアンケート調査報告書(06年調査の集計結果)』, 2006年11月, 未刊。
2. 『従業員の意識・行動の変革に関するアンケート調査報告書(07年調査の集計結果)』, 2007年10月, 未刊。
3. 『従業員の意識・行動の変革に関するアンケート調査報告書(本調査の集計結果)』, 2007年10月, 未刊。
4. 山下京(2nd)・柘野直樹(3rd)著, 岡山経済研究所共編著『中小企業の事業承継に関する研究報告書-岡山県内の経営者および予定者を対象とした調査を中心にして-』, 岡山経済研究所, 2008年6月(第1章執筆。残全章の監修)。
5. 財団法人ちゅうごく産業創造センター編『中国地域での情報サービス関連企業の人材確保に関する調査報告書』, 財団法人ちゅうごく産業創造センター, 2009年3月(委員長・総括監修)。
6. 長江由美子(2nd)・北村美智子(2nd)著, 岡山経済研究所共編著『企業の採用活動等に関する研究報告書-新規卒者・職場定着・第二新卒者を対象とした実態調査に基づいて-』, 岡山経済研究所, 2011年6月(第1章執筆。残全章の監修)。
7. 川上佐智子(2nd)『企業の組織変革行動における抵抗に関するアンケート調査報告書(集計結果)』, 2013年11月, 未刊。
8. 十河浩史(2nd)『正規労働者登用制度に関するアンケート調査報告書(集計結果)』, 2014年11月, 未刊。
9. 川上佐智子(2nd)『チーム医療が組織変革に与える影響に関するアンケート調査報告書(集計結果)』, 2014年11月, 未刊。

10. 川上佐智子 (2nd) 『チーム医療が組織変革に与える影響に関するアンケート調査報告書・続き (集計結果)』, 2016年11月, 未刊。
11. 『チーム医療マネジメント研究会報告書-2016年9月研究会の事例報告とディスカッション-』, 2016年12月, 未刊。
12. 三好貴之 (1st) 『介護職員の採用活動に関するアンケート調査の報告書』, 2017年5月, 未刊。
13. 井上朗弘 (1st) 『職別工事業の技能労働者等における人事考課制度のアンケート調査の報告書』, 2017年7月, 未刊。
14. 小堀浩志 (1st) 『従業員の健康マネジメントに関するアンケート調査報告書 (集計結果)』, 2017年10月, 未刊。
15. 岡山経済研究所共編著 『観光振興における一考察-アイ・ラブ岡山と民の力』, 岡山経済研究所, 2018年3月 (第1・6・7章と第3・4章のコメント執筆)。
16. 吉永光利 (1st) 『「非営利組織の自己組織性に関するアンケート調査」報告書 (集計結果)』, 2019年12月, 未刊。

XI. 新聞・雑誌の連載・掲載, Web掲載等

1. 「社会人大学院について思うこと」, 『水曜会誌:京都大学工学部水曜会』, 第23巻, 第7号, 778-782頁, 2004年12月。
2. 「ノーベル賞と会社の仕事」, 『阪神電鉄EYE: 阪神電鉄広報部』, 第242号, 12頁, 2004年11月。
3. 「11月祭の歴史について」, 『水曜会誌:京都大学工学部水曜会』, 第23巻, 第8号, 899-904頁, 2005年10月。
4. Webサイト・サーचनाに投稿掲載 (「経営学とは?」) 2010年1月18日-同年7月1日 (全13回。そのうち上海万博について3回)。
5. 岡山経済研究所発行 『Monthly Report: 次世代リーダーからのメッセージ (1) - (6)』 の監修・依頼・校正 (2010年4月号-2011年3月号)。
6. おかやま財界発行 『おかやま財界 連載記事:寄稿岡山大学ビジネススクール修了者論文 (1) - (7)』 の投稿・監修・依頼・校正 (2011年5月20日号-同年11月20日号)。
7. 山陽新聞記事連載「岡山大学MBA入門講座・人的資源管理論」2012年7月10日-同年8月7日 (5回)。
8. 「京都大学における「学生の祭」考」, 『京都大学大学文書館だより』 第23号, 1-2頁, 2012年11月。
9. 「シリーズ現場力から考える・第1回:「評価は他人がする」と「五感を使って現場力を鍛える」マネジメントの要は現場であることに気づく」, 『おかやま財界』, 第41巻, 第22号 (通算896号), 12-14頁, 2012年11月20日号。
10. 「シリーズ現場力から考える・第2回:経営者の皆さん本当に現場に行っていますか, おとなしいお客様にそれこそ甘えていませんか?」, 『おかやま財界』, 第41巻, 第23号 (通算897号), 16-18頁, 2012年12月5日号。
11. 「連載記事:寄稿シリーズ現場力から考える (3)-(15)」 『おかやま財界』 の投稿・監修・校正 (2012年12月20日号-2013年12月5日号までの13人 (回) 分)。
12. 山陽新聞記事連載「岡山大学MBA入門講座・営業について考える」2013年6月18日-同年7月2日 (3回)。

XII. 学会理事等

1. 2017年第91回日本経営学会全国大会 (於:岡山大学8月30日-9月2日) 大会委員長

2. 2019年4月1日 - : 中四国商経学会理事

XIII. 学会報告・活動等

1. 2003年6月27日: 企業家研究フォーラム全国大会「吉本興業林正之助氏にみる遺伝子の伝承における一考察」(於: 大阪企業家ミュージアム)
2. 2003年12月7日: 中四国商経学会「経営者の事業観の伝承における一考察」(於: 下関市立大学)
3. 2004年6月2日: 岡山大学産業経営研究会報告会「転換期における企業の福利厚生の研究」(於: 岡山大)
4. 2004年6月19日: 日本経営学会関西支部会「経営者の事業観の伝承における一考察」(於: 神戸学院大学)
5. 2004年12月5日: 中四国商経学会「企業の福利厚生における今日的な変化に関する調査結果の報告」(於: 愛媛大学)
6. 2005年4月16日: 日本経営学会関西支部会: 司会・コメンテーター (於: 京都産業大学)
7. 2005年9月8日: 日本経営学会第79回大会: 「経営者の事業観の伝承における一考察: 吉本興業林正之助の事例について「遺伝子の伝承」をメタファーにして」(於: 九州大学)
8. 2008年9月9日: 中国上海社会科学院 The 3rd World Forum on China Studies 「日本企業における福利厚生制度に関する研究-調査と事例」(於: 中国上海)
9. 2009年8月2日: 日本労務学会第39回全国大会: 司会・コメンテーター (於: 東北福祉大学)
10. 2009年10月10日: 日本労務学会関西支部会: コメンテーター (於: 近畿大学)
11. 2010年8月2日: 日本労務学会第40回全国大会: 司会・コメンテーター (於: 神戸大学)
12. 2012年7月14日: 日本労務学会第42回全国大会: コメンテーター (於: 和歌山大学)
13. 2013年9月5日: 日本経営学会第87回大会・院生セッション司会 (於: 関西学院大学)
14. 2014年9月3日-5日: IFSAM 2014セッションチェア (於: 明治大学)
15. 2016年9月19日: 『チーム医療マネジメント研究会』の主催・司会
16. 2017年8月30日-9月2日: 日本経営学会第91回大会: 大会実行委員長・統一論題シンポジウム①司会者 (於: 岡山大学)
17. 2020年12月6日: 中四国商経学会第61回大会: 大会実行委員長・A会場座長 (於: 岡山大学)
18. 2022年9月18日: 第60回日本医療・病院管理学会学術総会・第6指定企画座長 (於: 岡山大学)

XIV. 講演・公開講座・研修等

1. 2003年1月25日: 積水ハウスオーナー会講演会「企業・個人と不動産の関わり」
2. 2003年2月18日: 岡山県商工会青年部員対象後期研修会「新規事業・新事業への取組・新分野開拓への取り組み方」於: 岡山ロイヤルホテル
3. 2003年6月14日: 岡山大学経済学部公開講座「転換期における経営学の課題」
4. 2004年3月20日: 岡山大学大学院文化科学研究科公開セミナー「経営者の事業観の伝承」(2004年2月21日: 講演会&シンポジウム「知的競争力と地域経済」の一貫)
5. 2004年6月26日: 岡山大学経済学部公開講座「企業の組織変革行動における事例紹介」
6. 2005年2月17日: (韓国) 江原大学研究会「日本企業の組織変革行動に関する報告」
7. 2005年8月8日: 平成17年度文部科学省委託事業「専修学校を利用した若者の自立・挑戦支援事業」プログラム開発委員会における講演, 於: Be-Max
8. 2005年12月18日: 岡山大学大学院文化科学研究科公開セミナー「日本企業の組織変革に関する報告-1970年代以降のCI活動を対象にして」

9. 2008年7月10日：両備共栄会講演「経営学よもやま話」於：ANAクラウンプラザホテル岡山
10. 2008年8月1日：「中小企業における事業承継セミナー」岡山経済研究所と共同研究成果発表，於：駅前ちゅうぎんホール。
11. 岡山県JA幹部候補職員研修講師：2008年10月28日，2009年10月14日，2010年9月16日・10月13日，2011年9月12日・11月15日，2012年10月23日
12. 2010年3月10日：岡山大学社会文化科学研究科学内COE成果報告会「中国企業の福利厚生制度の実態に関する研究－中国東北部・企業へのインタビュー調査を中心にして－」
13. 宇部高専特別講演「人的資源管理と組織変革」：2011年5月6日，2013年6月25日
14. 2011年12月7日：倉敷芸術科学大学生命医科学科講演会「チーム医療・序論」
15. 2013年9月17日：第22期岡山県中小企業家同友会・同友会大学・講師「人的資源管理論」
16. 2013年10月8日：クラブ岡山支社オープニングフェア・セミナー講師「現場力から考える－「おもてなし」と「事業承継」を主に対象として－」（後半：永井圭子氏と柘野直樹氏と共同）
17. 2014年3月17日：株式会社吉井旅館従業員キャリア研修
18. 2019年12月10日：玉野商工会議所主催講師「未来塾：経営学あれこれ」
19. たかつき市民カレッジ：「地域医療」2020年8月18日，「地域医療」2021年7月20日，「リーダーシップ」2022年3月8日，「リーダーシップ」2022年11月15日

XV. 研究科執行部

1. 2006年4月1日－2008年9月30日：岡山大学大学院社会文化科学研究科副研究科長

XVI. 学外委員等

1. 2005年8月－2006年3月：平成17年度文部科学省委託事業・専修学校を活用した若者の自立・挑戦支援プログラム開発委員会委員
2. 2008年5月－2009年3月：ちゅうごく産業創造センター主催・中国地域での情報サービス関連企業の人材確保に関する調査委員会委員長
3. 2008年8月－2009年1月：岡山地方法務局評価委員会委員
4. 2009年8月－2010年1月：岡山地方法務局評価委員会委員
5. 2009年12月－2010年1月：日本学術振興会科研費審査（第1次）審査委員
6. 2012年12月－2013年1月：日本学術振興会科研費審査（第1次）審査委員
7. 2013年5月－同年10月：岡山市公の施設管理候補者選定委員会委員（経済部局）
8. 2013年12月－2014年1月：日本学術振興会科研費審査（第1次）審査委員
9. 2014年5月－同年7月：岡山市公の施設管理候補者選定委員会委員
10. 2015年4月－2016年3月：公益財団法人大学基準協会・経営系専門職大学院認証評価分科会第8群委員
11. 2018年4月－同年11月：おかやまIT経営力大賞選考委員会委員長
12. 2020年4月－2021年3月：公益財団法人大学基準協会・経営系専門職大学院認証評価第6分科会群委員
13. 2020年7月－2021年6月：日本学術振興会：特別研究員等審査会専門委員，卓越研究員候補者選考委員会書面審査員及び国際事業委員会書面審査員・書面評価員
14. 2021年7月－2022年6月：日本学術振興会：特別研究員等審査会専門委員，卓越研究員候補者選考委員会書面審査員及び国際事業委員会書面審査員・書面評価員

15. 2022年5月－同年6月：日本学術振興会令和4（2022）年度第2回外国人特別研究員（一般）国際事業委員会書面審査員・書面評価員

VII. 海外大学大学院での授業，研究報告会

1. 中国吉林大学商学院で授業（2006－2010年）
2. 台湾国立交通大学経営管理研究院で授業・研究報告会（2004年－2018年。学部生・院生の研究報告有）
3. 中国暨南大学管理学院で授業（2012年・2013年）

VIII. 大学院指導他（岡山大学での受け入れのみ）

1. 修士修了生：57名（社会人34名，留学生21名，一般2名）※これ以外に一時在籍者21名
2. 博士修了生：2名（一時在籍者4名）
3. 研究生の進学先大学院（判明分）：岡山大学社会文化科学研究科（経済・文学系），同教育学研究科，同農学研究科，同医学保健学研究科，北海道大学経済学研究科，東北大学経済学研究科，山形大学経済学研究科，福島大学経済学研究科，東京大学経済学研究科，名古屋大学経済学研究科，大阪大学経済学研究科，神戸大学経営学研究科，徳島大学人文学研究科，広島大学経済学研究科，香川大学経済学研究科，九州大学経済学研究科，大阪府立大学経済学研究科，岡山商科大学経営学研究科，日本大学経営学研究科，早稲田大学商学研究科，他海外大学大学院

VIII. 競争的資金の獲得

1. 「転換期における企業の福利厚生制度の研究－岡山県下企業への調査の分析結果を中心にして－」，岡山大学産業経営研究会研究費，2003年7月－2004年3月：30万円
2. 「企業の人事・組織構造施策が従業員の意識・行動に与える影響における研究」，日本学術振興会科学研究費補助金，2005年4月－2007年3月：220万円
3. 山下京・柘野直樹（共同）「中小企業の事業承継に関する研究－岡山県内の経営者および予定者を対象とした調査を中心にして－」，岡山経済研究所共同研究費，2007年4月－2008年3月：200万円
4. 長江由美子・北村美智子（共同）「企業の採用活動等に関する研究報告書－新規学卒者・職場定着・第二新卒者を対象とした実態調査に基づいて－」，岡山経済研究所共同研究費，2010年4月－2011年3月：300万円
5. 「企業の組織変革行動における阻害要因に関する理論・実証的研究」，日本学術振興会科学研究費補助金，2011年4月－2013年3月：260万円
6. 「チーム医療が病院の組織変革に与える影響に関する理論・実証的研究」，学術研究助成基金助成金，2014年4月－2016年3月：310万円
7. 「岡山県の観光振興」，岡山経済研究所共同研究費，2015年4月－2016年3月：300万円
8. 「病院の高成果チーム医療が組織変革マネジメントに与える影響に関する理論・実証的研究」，学術研究助成基金助成金，2017年4月－2019年3月：240万円